

日本共産党品川区議会議員

菊地貞二

週刊区政ニュース第361号

08年06月08日発行

喘息悪化で進学断念

人生をくるわす大気汚染



東京都は同区間の工事の入札を07年4月に実施し、41億円で落札した大成建設・東急建設・大豊建設・銭高組・みらい建設JVと仮契約を結んでいた。ところが旧防衛施設庁発注工事をめぐる談合事件で、大成建設などが公正取引委員会から排除勧告を受けたので、東京都は同年6月に大成建設JVとの仮契約を解除した。今回の入札は、その仮契約解除を受けての再公告でした。

東京都は4月17日、総合評価落札方式で実施した「中央環状品川線シールドトンネル工事―2」の入札で、大成建設・大豊建設・銭高組JVを落札者に決定した。落札価格は税抜きで450億円。6月の都議会で承認を受けてから本契約することになります。

中央環状品川線南品川換気塔工事 せまい道路をミキサー車が600台



の建設が自動車走行量を増加させ、温暖化と生活環境の悪化を深刻にしています。

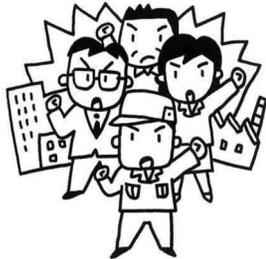
東京都が推し進めている都市再生路線によって都心部に次々と建設される超高層ビルからは大量のCO2が排出され、三環状道路など高規格、大型幹線道路

06年度に58億円を超える予算が計上された中央環状品川線は、街路事業として都が建設に乗り出したことから、総額1250億円の負担となり、同時に大気汚染も深刻な事態を迎えます。

五反田・八潮や北・南・東品川で・・・ 避けられない工事被害

五反田では品川線本工事に入る前に東京ガスが24時間体制で工事を進めています。

この工事でおきた実際の被害状況を追って見ると・・・
話をしてくれたAさん



んは「工事が始まった当時はあまりの騒音と

